

東京都赤坂に位置する株式会社エクサイントーナショナルのバーチャルスタジオが、照明設備をリニューアル。スポットライト、ブロードライトのフルLED化だけでなく、調光設備、電源回路まで一新し、これまで以上に使い勝手が良く、クリアな映像を安定して得られるバーチャルスタジオへ進化を遂げています。

株式会社エクサイントーナショナルの設立は、1985年。翌年にテレビネ業務、翌々年にはコンピュータグラフィックス制作業務を開始するなど、常に時代を先取りした技術を提供してきました。現在も、ポストプロダクション業務、バーチャルスタジオ運営、映像制作・配信などを手掛け、テレビ番組をはじめとするさまざまな映像制作をサポートしています。



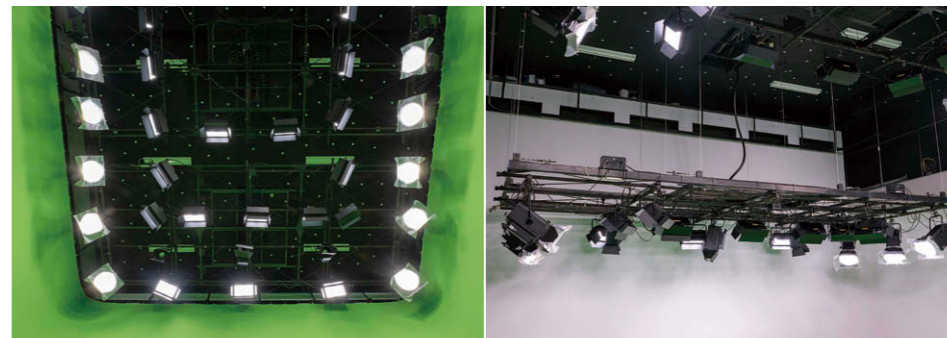
【物件概要】
所在地：東京都港区赤坂2-16-9
スタジオ面積：約198㎡(約60坪)
フロア寸法：幅11m×奥行き18m×高さ5.5m(トラスハン下)
クロマキー寸法：幅7.2m×奥行き6.3m×高さ5.5m(トラスハン下)
施工：(株)エクサイントーナショナル
照明リニューアル完成：2024年1月



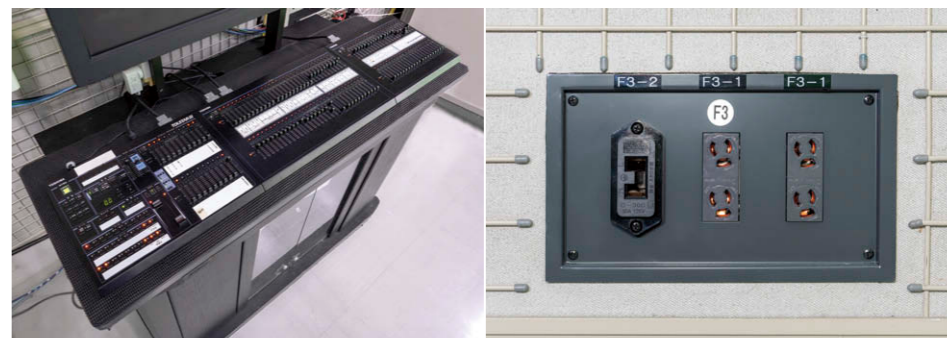
グリーンバック使用時 バーチャルスタジオとして空間全体に光が満ちるようLEDスポットライト①②、LEDブロードライト③④をプリセット。



水平使用時 LED照明器具①②③④は5000Kに統一。美術セットの持ち込み収録にも対応。



フロアから見上げたLED照明器具①②③④の配置。照明用吊りバトン 商用電源とUPS電源をトラスバトンごとに設置。



調光操作卓⑤ TOLSTAR-IIIを導入。

壁面電源 バトンや壁面の電源コンセントは、持ち込みのハロゲン器具にも対応できるようにC型も併設。

仮想空間を創り出すスタジオとしてのインフラを強化し、空調コストを含めた電力消費量も削減。

今回照明設備をリニューアルしたバーチャルスタジオは、すべてのシーンを3DのCG(コンピュータグラフィックス)に置き換えることが可能な3Dバーチャル収録をはじめ、グリーンバック・ブルーバックでのクロマキー収録、美術セットを持ち込んだ通常のスタジオ撮影まで幅広い用途に対応する多目的スタジオです。

これまでの照明器具は主にハロゲン器具を使用しており、消費電力や電球交換のコスト、さらには発熱による空調コストなどが課題となっていました。これらを解決するため、照明器具のLED化とそれともなうスタジオ照明電源盤の設置、調光操作卓の更新、加えて、照明器具の電源回

路についても老朽化した調光回路から直回路に変更しました。電源コンセントはC型も併設し持ち込みハロゲン器具に対応しており、設備全体のリニューアルを実施しました。

色温度は、従来の3000Kから5000Kに変更し、これによりカメラ本体のBch(ブルー成分)においてS/N比が向上。電源自体も安定し、波形モニターのV偏波が変動するなどの症状も改善。LED化にともなう熱量削減により空調コストを含めた消費電力の低減と同時に、より明るくクリアな映像を安定して得られるバーチャルスタジオを実現しています。



LEDスポットライト② LEDブロードライト④

主な搭載器具一覧	設置場所	器具名(品名)	形名	台数	備考
スタジオ		① LEDスポットライト6型フレネル ハロゲン500W~1kW置き換え	AL-LED-FSH6-W	10	消費電力:115W
		② LEDスポットライト8型フレネル ハロゲン1~1.5kW置き換え	AL-LED-FSG8-W	26	消費電力:246W
		③ LEDブロードライト ハロゲン1kW置き換え	AL-LED-BRHT-W	24	消費電力:228W
		④ LEDブロードライト ハロゲン2kW置き換え	AL-LED-BRGT-W	6	消費電力:433W
調光室		⑤ 調光操作卓	TOLSTAR-III	1式	-
調光盤室		インテリジェント調光器盤 他(LED制御盤)	PLUG-IN DIMSTAR III	1式	-